

4.2 要素を関連性で結合する。

結合するルールや記号の意味は次項で説明します。
ここではIPXでの結合結果を表示しました。

これがIPXです。要素と要素は、関連性で結合します。
説明のため、結合の意味を表記しました。
マスコミで散発的に発言されている問題点が、総合的に理解できるようになります。

以下は、関連の説明です。

- 【1-1】発電設備で電力を作り、送電設備で、企業・一般家庭に送電する。
- 【1-2】企業・一般家庭は、電力料金を電力会社に支払う。

<<問題1>>電力の発電,送電は電力会社が独占している。(これが利権)
企業・一般家庭は電力の値上げ要求に対抗する手段は無い。

- 【2-1】電力会社はTV(マスコミ)にCM代を支払う。
- 【2-2】TV(マスコミ)は、企業・一般家庭向けに"オール電化"のCMを流す。

<<問題2>>TV(マスコミ)の視点では、電力会社は大得意先。
大得意先に対して、問題点の指摘や、批判ができない。

<<問題3>>企業・一般家庭では、TVで洗脳される。

- 【3-1】電力会社は、政府に政治献金をする。
- 【3-2】族議員は、企業・一般家庭に対し、原子力はクリーンで安全を表明する。
だから、原子力発電は必要なんだと。
- 【3-3】政府・官庁からは、電力会社と、電力会社監視機構に天下り。
- 【3-4】その見返りとして、監視を甘くする。

<<問題4>>電力会社と政府官庁は、持ちつ持たれつの関係になる。
誰も、問題点の指摘はできない。

- 【4-1】電力会社は、発電設備と送電設備を所有する。この利権は強大。
- 【4-2】この利権のため、代替エネルギーを供給できない。

<<問題5>>送電設備は電力会社が所有する。
電力会社は、その利権で、電力供給を独占できた。
結果的に、日本は代替エネルギー政策が遅れる。

[電力業界の構造的な問題を明らかにする]

